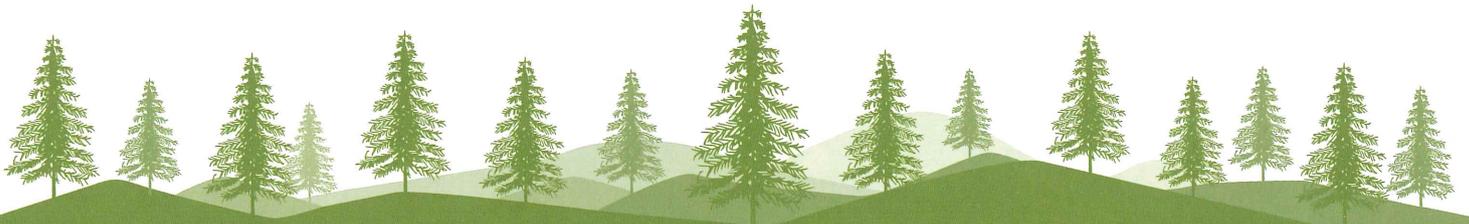


森を育み  
未来を育てる



土佐町 地域おこし協力隊 

# 持続可能な森づくりを目指して

森林率87%の  
環境を生きし  
山林整備に  
取り組む

自伐型林業の  
実践と普及

水の保全・  
涵養・安定を  
実現

「誰ひとり取り残さない」持続可能なまちづくり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs未来都市 土佐町

長友 航

●2020年移住  
●東京都東村山市出身

土佐町を選んだ理由は？

土佐町で開催される林業のインターンシップを見つけ参加したのが出会いです。

インターンシップでは地域の林業に関わっている方々の話を聞くだけでなく、チェーンソー講習を受講し実際に木の伐倒も行いました。

不慣れながら自身で木を伐倒したときの感動は大きく、そこから林業の世界に興味を持ちました。

移住者も多く地域の方々も歓迎してくれる雰囲気に感銘を受け土佐町の地域おこし協力隊に応募しました。



仕事のやりがいは？

林業は伐倒作業から枝払い・造材、機械を使った集材・運搬・搬出など数多くの作業があります。

現場によって、どのように作業すれば効率がいいのかを考えるのは難しいですが、それが面白さでもあります。

日々の作業が終わり、徐々に森林の景観が明るくなっていくのが楽しみでやりがいにつながっています。

協力隊の1日の流れ

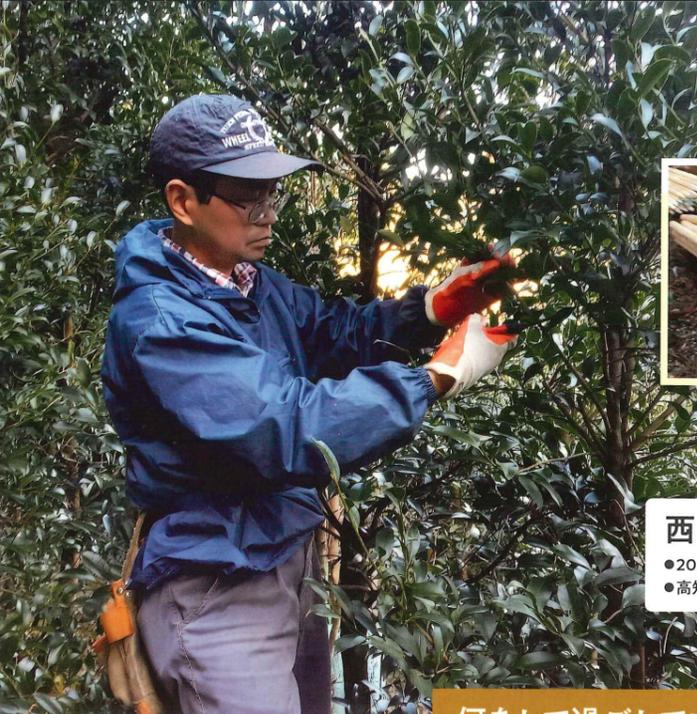


6:00 起床・朝食 → 7:40 家出発 → 8:00 集合・準備・出発

8:30 業務開始 → 12:00 昼休み・昼食 → 13:00 午後の業務開始 → 16:00 業務終了・移動

17:00 道具の手入れなど・解散 → 17:30 帰宅・風呂・夕食 → 22:00 就寝

夏場は熱中症などのリスクを避けるため、6時に集合し12時に現場を終えるなど、季節に応じて勤務を変えています。



### 西川 藤男

●2021年移住  
●高知県土佐町出身



### お気に入りの場所は？

朝日が山林の木々の間から差し込む光景が私のお気に入りです。その温かくて優しい光がとても神々しくて癒されています。

また植物が好きなので、山中で見つけた草花や樹木などを採取して鉢植えています。

採取した植物を調べることで、自分の知らなかった知識も広がりますし、植物を通して四季を楽しむということは里山ならではの魅力だと感じています。

### 何をして過ごしている？

協力隊の業務が休みの日は、父と一緒に家業であるサカキ・シキミの生産や出荷、磨き丸太を作り、米作りや野菜作りを学んでいます。

今までは林業や農業とは無関係な職種だったので、覚えなければならないことがたくさんありますが、焦らずひとつひとつ覚えて、里山でなければできないことで収入を得られるように日々頑張っています。

### 協力隊卒業後の生活



### 現在のお仕事について

山の仕事と木工の仕事をしています。山の仕事は同じ地域で暮らしている、先輩移住者のグループと一緒に仕事をすることが多いです。木工の仕事は、ようやく工房の準備が整ったところなので、これからといったところです。使われなくなったり、価値がないと思われる古い家具をリペアして販売する仕事をしていきたいと思っています。



### 河野 翼

●2019年移住  
●愛媛県宇和島市出身

### 土佐町の魅力は？

人手が足りない分は、自分達でやる、自分ごとにして考える、といった人たちが多く、初めてのことで、まずはやってみようというチャレンジ精神旺盛なところに魅力を感じます。

また、大きく開発された場所が少ないので、適度に手入れされた景観が残っている点もです。

山仕事をやっていて良いと思う場所は、適度に人の手が入って、手入れがされている場所です。



### 16日間以外の過ごし方



### 千葉 匠

●2022年移住  
●埼玉県坂戸市

### 休日の過ごし方は？

休日は家で映画などを見てゆったりと過ごしたり、移住者の方との交流でビニールハウスでインゲン豆を育てたりしています。

また、私は狩猟がやりたかったので、罾猟の資格を取ることに時間を当てています。

たまに散歩したりすると空気の違いを感じますし、夜に空を見上げて星を見たりするのが小さな楽しみになっています。土佐町には新たな発見がたくさんあり、充実した日々を過ごせています。





### 土佐町の協力隊で良かったことは？

林業に必要な不可欠な装備や道具の支給や、スケジュールを自由に決めさせてもらえることがとてもありがたいと感じています。町には、現在の活動のことや卒業後の仕事や生き方等、定期的に面談という形で相談させてもらって、とても頼もしいです。

また、地区の自治会、消防団など移住前には経験したことがなかったことも地域の方に誘ってもらいチャレンジしています。土佐町の人たちは適度な距離感を保ちながら地域に受け入れてくれるので居心地が良いです。



### 土佐町の子育て環境は？

栄養たっぷりの新鮮野菜をおすそわけいただいたり、自分の畑で作ることが出来るので安心の食材を得ることができます。ご近所さんの“目”があるので、セキュリティ面もばっちりです。すぐに飛び込める川、登れる山、土が近くて自然が何よりの先生となってくれています。

土佐町は子育て支援がとても充実しています。保育料無償化や学校給食無償化、医療費も18歳まで助成していただけるので助かっています。

### 土佐町に移住した家族の声



#### 山門 修平

- 2020年移住
- 兵庫県神戸市出身

## 土佐町の子育て支援等



### 結婚祝金制度

- 町内で使用できる商品券100,000円

### 妊娠、出産に関する支援



- 出産祝金制度  
第1子、2子は100,000円、第3子以降は200,000円
- 子どもの医療費助成  
0歳~18歳(18歳の誕生日後の最初の3月31日)まで医療費無料
- 保育助成金  
就学前の子どもを含むお子さまが3名以上いる方について、年額60,000円



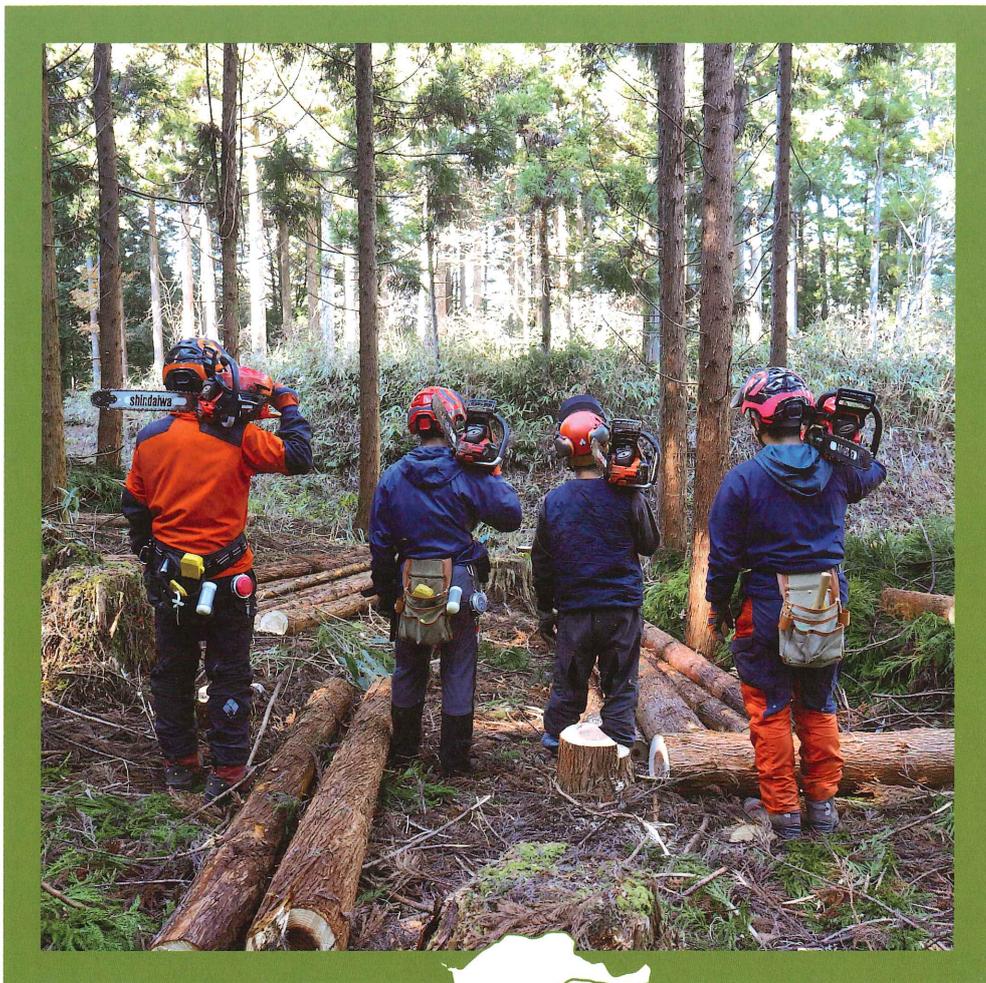
### その他の支援

- チャイルドシート購入費助成
- ランドセル購入費助成
- 通学用自転車、ヘルメット購入費の助成
- 学校給食、保育料、給食費無料



### 【勤務条件等】

- 月額報酬 185,000円(期末手当は勤務状況に応じて支給します。)
- 加入保険 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険
- 勤務日 月16日(月16日以外は兼業も可能)  
兼業も可能なので、16日以外では自由な時間の使い方が可能です。例えば、農業や狩猟などもそのひとつです。任期期間に応じて年次有給休暇(1年目最高7日)が付与されます。ただし、年度途中で採用された場合は、採用された月によって日数が異なります。
- 雇用期間 最長3年間
- 住居 町が住宅をあっせんします。任期期間中の家賃は、町が負担します(上限あり)
- 活動に関する経費 研修費、燃料代、出張旅費、消耗品、通信費等の活動に要する経費については、町が予算の範囲内で負担します。活動車両は町が任期期間中は貸与します。



高知県土佐町  
地域おこし協力隊

〒781-3492 高知県土佐郡土佐町土居194  
TEL:0887-82-0484 FAX:0887-70-1333



リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。